

まちづくりの成果

図 = 現行の都市計画マスタープランの地域別整備方針図
赤字枠 = まちづくりの成果

大手町・丸の内・有楽町・永田町地域 整備方針図

成果

- 再開発等促進区を定める地区計画を策定(永田町二丁目地区、霞が関三丁目南地区)
- 第一種市街地再開発事業(個人施行)(霞が関三丁目南地区)

- 凡例
- 特に重点的な緑化を進める、緑の骨格となる通り
 - 緑豊かで街並みの美しい、憩いの歩行空間を整備する通り
 - 商業施設の賑やかさとコミュニティを育むふれあいの歩行空間を整備する通り
 - 表通りのゾーン
 - 水と緑のうるおいゾーン
 - 地区境界
 - 地域境界
 - 区境界
 - JR駅
 - 地下鉄出入口
 - 公園・緑地
 - 河川・濠

成果

- 東京都主体で日比谷公園グランドデザインを策定
- 環境省主体で皇居外苑の利用の在り方について検討中

成果

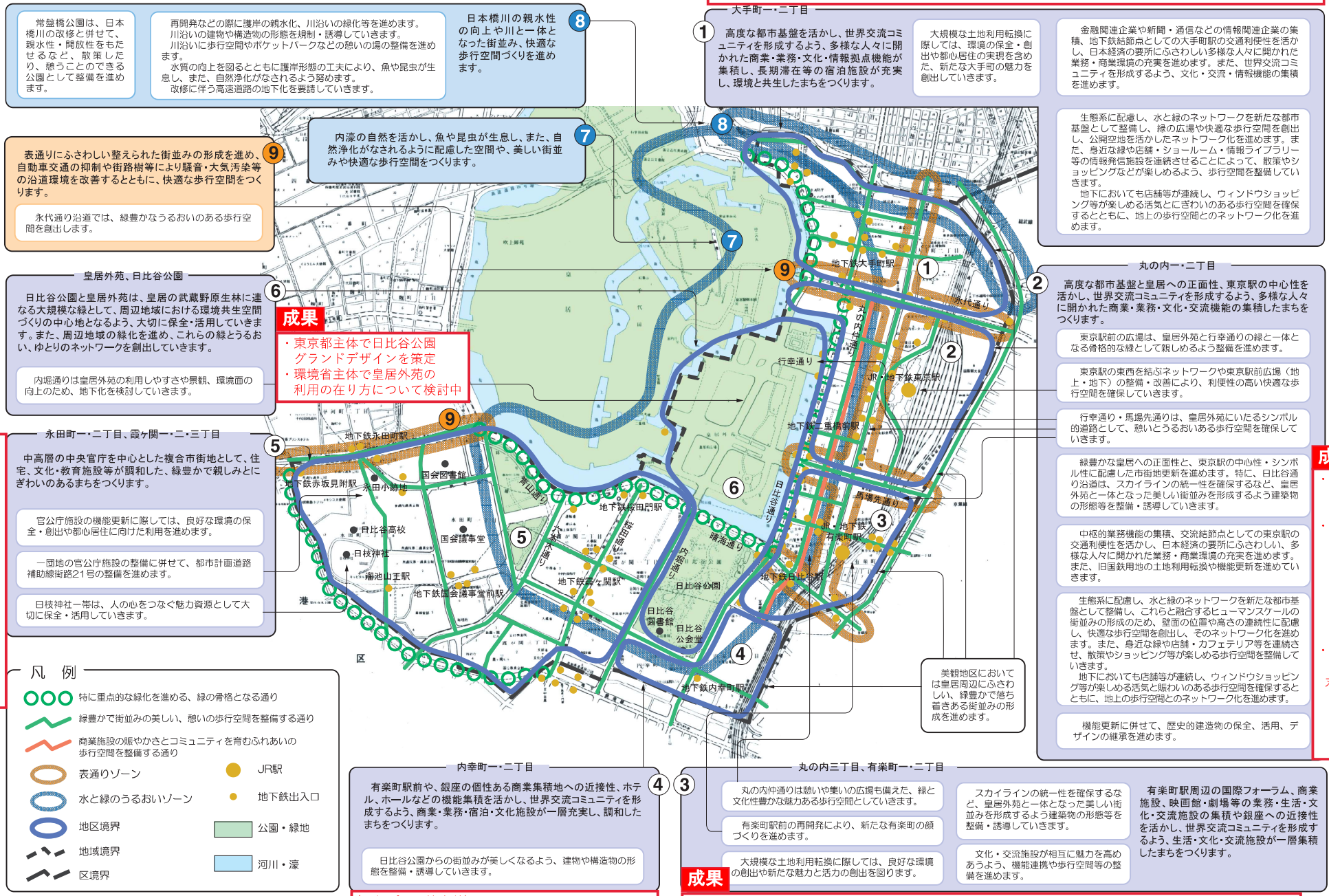
- (現行プラン策定前)
- 地区計画を策定(内幸町一丁目地区)
- 特定街区の決定(新幸橋、内幸町二丁目)

成果

- 大手町連鎖型都市再生プロジェクトの推進
- 土地区画整理事業の決定(大手町)
- 都市再生特別地区の決定(大手町地区、大手町一丁目2地区、大手町一丁目6地区)
- 第一種市街地再開発事業の決定(大手町一丁目地区、大手町一丁目第2地区、大手町一丁目第3地区、大手町二丁目地区、大手町二丁目常盤橋地区(事業中))

成果

- 第一種市街地再開発事業の決定(有楽町駅前地区)
- 高度利用地区の決定(有楽町駅前地区)
- 地区計画を策定(有楽町日比谷地区)
- 土地区画整理事業(都市計画決定なし)(有楽町一丁目地区)
- 都市再生特別地区の決定(日比谷地区)



常盤橋公園は、日本橋川の改修と併せて、親水性・開放性をもたせるなど、散策したり、憩うことのできる公園として整備を進めます。

再開発などの際に護岸の親水化、川沿いの緑化等を進めます。川沿いの建物や構造物の形態を規制・誘導していきます。川沿いに歩行空間やポケットパークなどの憩いの場の整備を進めます。水質の向上を図るとともに護岸形態の工夫により、魚や昆虫が生息し、また、自然浄化がなされるよう努めます。改修に伴う高速道路の地下化を要請していきます。

日本橋川の親水性の向上や川と一体となった街並み、快適な歩行空間づくりを進めます。

内濠の自然を活かし、魚や昆虫が生息し、また、自然浄化がなされるように配慮した空間や、美しい街並みや快適な歩行空間をつくります。

高度な都市基盤を活かし、世界交流コミュニティを形成するよう、多様な人々が開かれた商業・業務・文化・情報拠点機能が集積し、長期滞在等の宿泊施設が充実し、環境と共生したまちをつくります。

大規模な土地利用転換に際しては、環境の保全・創出や都心居住の実現を含めた、新たな大手町の魅力を創出していきます。

金融関連企業や新聞・通信などの情報関連企業の集積、地下鉄結節点としての大手町駅の交通利便性を活かし、日本経済の要所にふさわしい多様な人々が開かれた業務・商業環境の充実を進めます。また、世界交流コミュニティを形成するよう、文化・交流・情報機能の集積を進めます。

生態系に配慮し、水と緑のネットワークを新たな都市基盤として整備し、緑の広場や快適な歩行空間を創出し、公開空地を活かしたネットワーク化を進めます。また、身近な緑や店舗・ショールーム・情報ライブラリー等の情報発信施設を連続させることによって、散策やショッピングなどが楽しめるよう、歩行空間を整備していきます。

地下においても店舗等が連続し、ウィンドウショッピング等が楽しめる活気と賑わいのある歩行空間を確保するとともに、地上の歩行空間とのネットワーク化を進めます。

表通りにふさわしい整えられた街並みの形成を進め、自動車交通の抑制や街路樹等により騒音・大気汚染等の沿道環境を改善するとともに、快適な歩行空間をつくります。

永代通り沿道では、緑豊かなうらおいのある歩行空間を創出します。

内濠の自然を活かし、魚や昆虫が生息し、また、自然浄化がなされるように配慮した空間や、美しい街並みや快適な歩行空間をつくります。

高度な都市基盤を活かし、世界交流コミュニティを形成するよう、多様な人々が開かれた商業・業務・文化・情報拠点機能が集積し、長期滞在等の宿泊施設が充実し、環境と共生したまちをつくります。

大規模な土地利用転換に際しては、環境の保全・創出や都心居住の実現を含めた、新たな大手町の魅力を創出していきます。

金融関連企業や新聞・通信などの情報関連企業の集積、地下鉄結節点としての大手町駅の交通利便性を活かし、日本経済の要所にふさわしい多様な人々が開かれた業務・商業環境の充実を進めます。また、世界交流コミュニティを形成するよう、文化・交流・情報機能の集積を進めます。

生態系に配慮し、水と緑のネットワークを新たな都市基盤として整備し、緑の広場や快適な歩行空間を創出し、公開空地を活かしたネットワーク化を進めます。また、身近な緑や店舗・ショールーム・情報ライブラリー等の情報発信施設を連続させることによって、散策やショッピングなどが楽しめるよう、歩行空間を整備していきます。

地下においても店舗等が連続し、ウィンドウショッピング等が楽しめる活気と賑わいのある歩行空間を確保するとともに、地上の歩行空間とのネットワーク化を進めます。

皇居外苑、日比谷公園
日比谷公園と皇居外苑は、皇居の武蔵野原生林に連なる大規模な緑として、周辺地域における環境共生空間づくりの中心地となるよう、大切に保全・活用していきます。また、周辺地域の緑化を進め、これらの緑とうらおい、ゆとりのネットワークを創出していきます。

内堀通りは皇居外苑の利用しやすさや景観、環境面の向上のため、地下化を検討していきます。

高度な都市基盤を活かし、世界交流コミュニティを形成するよう、多様な人々が開かれた商業・業務・文化・情報拠点機能が集積し、長期滞在等の宿泊施設が充実し、環境と共生したまちをつくります。

大規模な土地利用転換に際しては、環境の保全・創出や都心居住の実現を含めた、新たな大手町の魅力を創出していきます。

金融関連企業や新聞・通信などの情報関連企業の集積、地下鉄結節点としての大手町駅の交通利便性を活かし、日本経済の要所にふさわしい多様な人々が開かれた業務・商業環境の充実を進めます。また、世界交流コミュニティを形成するよう、文化・交流・情報機能の集積を進めます。

生態系に配慮し、水と緑のネットワークを新たな都市基盤として整備し、緑の広場や快適な歩行空間を創出し、公開空地を活かしたネットワーク化を進めます。また、身近な緑や店舗・ショールーム・情報ライブラリー等の情報発信施設を連続させることによって、散策やショッピングなどが楽しめるよう、歩行空間を整備していきます。

地下においても店舗等が連続し、ウィンドウショッピング等が楽しめる活気と賑わいのある歩行空間を確保するとともに、地上の歩行空間とのネットワーク化を進めます。

高度な都市基盤と皇居への正面性、東京駅の中心性を活かし、世界交流コミュニティを形成するよう、多様な人々が開かれた商業・業務・文化・交流機能の集積したまちをつくります。

東京駅前の広場は、皇居外苑と行き通りの緑と一体となる骨格的な緑として親しめるよう整備を進めます。

永田町一・二丁目、霞が関一・二・三丁目
中高層の中央官庁を中心とした複合市街地として、住宅・文化・教育施設等が調和した、緑豊かで親しみとにぎわいのあるまちをつくります。

官公庁施設の機能更新に際しては、良好な環境の保全・創出や都心居住に向けた利用を進めます。

一団地の官公庁施設の整備に併せて、都市計画道路補助線街路21号の整備を進めます。

日枝神社一帯は、人の心をつなぐ魅力資源として大切に保全・活用していきます。

高度な都市基盤を活かし、世界交流コミュニティを形成するよう、多様な人々が開かれた商業・業務・文化・情報拠点機能が集積し、長期滞在等の宿泊施設が充実し、環境と共生したまちをつくります。

大規模な土地利用転換に際しては、環境の保全・創出や都心居住の実現を含めた、新たな大手町の魅力を創出していきます。

金融関連企業や新聞・通信などの情報関連企業の集積、地下鉄結節点としての大手町駅の交通利便性を活かし、日本経済の要所にふさわしい多様な人々が開かれた業務・商業環境の充実を進めます。また、世界交流コミュニティを形成するよう、文化・交流・情報機能の集積を進めます。

生態系に配慮し、水と緑のネットワークを新たな都市基盤として整備し、緑の広場や快適な歩行空間を創出し、公開空地を活かしたネットワーク化を進めます。また、身近な緑や店舗・ショールーム・情報ライブラリー等の情報発信施設を連続させることによって、散策やショッピングなどが楽しめるよう、歩行空間を整備していきます。

高度な都市基盤と皇居への正面性、東京駅の中心性を活かし、世界交流コミュニティを形成するよう、多様な人々が開かれた商業・業務・文化・交流機能の集積したまちをつくります。

美観地区においては皇居周辺にふさわしい、緑豊かで落ち着いた街並みの形成を進めます。

有楽町駅前や、銀座の個性ある商業集積地への近接性、ホテル、ホールなどの機能集積を活かし、世界交流コミュニティを形成するよう、商業・業務・宿泊・文化施設が一層充実し、調和したまちをつくります。

日比谷公園からの街並みが美しくなるよう、建物や構造物の形態を整備・誘導していきます。

丸の内仲通りは憩いやすい広場も備えた、緑と文化性豊かな賑わいのある歩行空間としていきます。

有楽町駅前の再開発により、新たな有楽町の顔づくりを進めます。

大規模な土地利用転換に際しては、良好な環境の創出や新たな魅力と活力の創出を図ります。

スカイラインの統一性を確保するなど、皇居外苑と一体となった美しい街並みを形成するよう建築物の形態等を整備・誘導していきます。

有楽町駅周辺の国際フォーラム、商業施設、映画館・劇場等の業務・生活・文化・交流施設の集積や銀座への近接性を活かし、世界交流コミュニティを形成するよう、生活・文化・交流施設が一層集積したまちをつくります。

文化・交流施設が相互に魅力を高めあうよう、機能連携や歩行空間等の整備を進めます。

*「世界交流コミュニティ」とは、国際的な人・文化・情報・業務機能等の「交流」をテーマとしたまちを育もうとする共通の価値観でつながるコミュニティ

成果

- 官民連携による東京駅周辺整備の推進
- 都市再生特別地区の決定(丸の内1-1地区、丸の内1丁目1-12地区、丸の内2-1地区、丸の内二丁目7地区)
- 特定街区の決定(丸の内一丁目(その2)、丸の内二丁目、丸の内二丁目(その2))